

異文化理解の促進 広報のあり方は



鴻創会
金子 裕太

問 現在異文化理解教育の一環として、海外派遣事業を行っている。通常の海外派遣に加え、スポーツ等を学ぶ派遣事業ができないか。また、派遣経験者を追跡調査し、その後の人生にどう事業が役立つかが報告してもらえないか。

答 文化を学ぶ派遣事業は今後調査研究していきます。派遣経験者については、ユニセフで働きたい、医者を目指している等、自らの夢を実現するため努力しています。その後の報告については今後参考にしていきます。

問 ウェブ媒体での広報が弱いと感じる。視認性の向上や迅速かつ豊富な情報発信を求めます。また、古いページはすぐに閉鎖するべき。

答 ホームページでは図や表を用いた視認性の向上や、古い情報ページの速やかな閉鎖に努め、ツイッターではハッシュタグを活用し、利便性の向上と迅速な情報発信に取り組みます。

食品ロスの取組は 自転車保険の加入促進



公明党
橋本 稔

問 食品ロス削減推進法が成立した。本市では「3010運動」の施策を行っているが、さらなる取組は。また、家庭で使われない食品を提供するフードドライブはできないのか。

答 食品ロスの啓発のパンフレット、啓発グッズ等を作成し配布予定です。またフードドライブ事業は、まず本市職員で実施できるよう調整していきます。

問 自転車事故で高額賠償の判決も多い。埼玉県で自転車保険加入条例が施行されているが、本市の加入率を上げるための取組は。

答 市ホームページで自転車損害保険の加入義務化についての周知と「広報かがやき」への掲載の他、公共施設でのポスター掲示、交通安全教室や街頭キャンペーンでチラシ・啓発品を配布し、自転車保険の周知・加入促進に努めます。

○その他の質問
・産業団地の状況

「糖尿病重症化予防」 の市全体の取組は



公明党
潮田 幸子

問 糖尿病は遺伝的要素の他、生活や運動不足・肥満に起因することが多い。放置すると心筋梗塞・脳梗塞・糖尿病性網膜症等の合併症を引き起こし、重症化による人工透析は日常生活への支障も苦痛も大きくなり、医療費は一人年間約600万円かかる（高額療養費制度で自己負担は少額）。現在糖尿病予防は国保年金課のみの取組であるが、健康づくり課と連携し、鴻巣薬剤師会等の協力も含め予防強化を市全体の取組とできないか。

答 糖尿病のリスクや早期治療の重要性の周知啓発は重要と考えています。関係団体の意向も伺い、市全体の取組についての可能性を検討していきます。



○その他の質問

・緊急自然災害防止対策事業
・効果的な熱中症予防対策支援
・夏休み等「長期休業期間限定児童クラブ」の開設について

茜通り延伸整備事業 土地利用構想



こづす自民
坂本 晃

問 平成29年度から始まったこの事業は、国道17号から行田市を經由して国道125号までほぼ直線で結べる重要な道路である。全体的な計画はどのようになっているのか。

答 この道路は、国道17号箕田交差点から渋井橋を經由して川里工業団地の騎西鴻巣線交差点まで続く幹線道路であり、延長約1・1km、幅員は片側歩道つき2車線で10・5m、計画期間約10年で完成を目指しています。今後整備される上尾道路へ連絡し、災害時などの緊急輸送路等多様な整備効果が期待できると考えています。

問 第6次鴻巣市総合振興計画土地利用構想で、北鴻巣地区の開発に当たり、今まで決められていたゾーンから新たなゾーンに変更となるが、このことは基本構想の変更につながるのか。

答 将来の土地利用の方向性を定めた土地利用構想に沿ったものであると考えています。

法を無視「保留地」の 防災公園は不当



おひる
菅野 博子

問 鴻巣駅東口駅通り地区再開発事業は、C地区に長谷工のマンションが建った。一方E地区分も20年以上放置され、今回市が「保留地」として1850㎡取得し、防災公園に決めた。しかし、再開発事業に「保留地」の枠組みはない。市が組合名で保留地取得要請文を作り、正副理事長に全員協議会前に出させている。その後の都市計画審議会での私の反対を押し切り、事業を進めた。再開発に「保留地」の枠組みはない。分有分棟の本来的手法で事業を進めるべきだ。

答 再開発組合が合意して行ったものです。

問 市の有力者の土地は、登記の2倍で補償されている。登記法違反・建築基準法違反を正せ。

答 法に則って手続きを行い、認可されました。

問 高齢者福祉施設に石けんを。答 使用量が入っているため廃止しました。

一般質問 市政そここが知りたい？

保育施設お散歩ルートの調査・安全対策は



公明党
川崎 葉子

問 散歩中の保育園児たちが巻き込まれた大津市等の事故を受け、本市でのお散歩ルートや、利用する公園等の調査と安全対策は、

市内の保育所等へ調査したところ、全32施設とも異常や危険性、工事箇所、交通量の安全点検を実施し、対策を整えていました。また現在、移動経路や各施設が把握している危険箇所及び対策方法について、追加で調査しています。



問 具体的に危険箇所がわかれば道路課に情報を挙げ、積極的な改善を図るべきではないか。

答 道路課及び公園担当の都市計画課と情報共有を図り、児童の安全確保に努めます。

問 陣痛時にひなちゃんタクシーを利用できないか。

答 タクシー会社と協議が整い、7月1日から利用を実施します。

○その他の質問

・介護ボランティアポイント

・緊急時通報システム対象拡大

・自主防災組織活動補助金

新ごみ処理施設、今までの計画は持続可能か



やさしい改革
加藤 久子

問 新ごみ処理施設は、鴻巣・行田・北本の3市が一部事務組合を構成し現在に至っている。

先に行田・北本市市長選挙において、両市ともに新しい市長が誕生したが、その後の正副管理者との会合時、行田市長からごみ処理施設を行田市小針に建設してほしいと話されたとのこと。建設場所は鴻巣市内にということと計画が進められているが、建設場所をめぐり問題提起もされており、またこのような変化がでてきた中、今までの計画は持続可能なのか。

答 ごみ処理場建設地を鴻巣市内とすることを基本合意として、3市の議会が承認し成立した組合です。組合事業は計画どおり進んでいくものと考えています。

問 アピタ吹上店跡地の動きがあるようですが、その後の情報は、

敷地が広いので、スーパードアだけでなく、全体を埋めることに難航しているようです。

プール利用送迎手段は歩道の舗装打ちかえを



チームコスモス
中野 昭

問 今回、長期休業期間限定児童クラブを市内4力所に集約したことに伴い、児童がプール利用するのに移動が伴う。移動手段をどのように考えているのか。

答 夏休み期間中の学校のプールは任意参加ですが、プール参加したい児童の送迎については、ファミリーサポートセンター事業を利用してもらうことを考えています。

問 吹上団地内の中央部を南北に走る市道吹734号線「筑波通線」と、吹上団地中央部を東西に走る市道吹691号線「富士見通線」の歩道部分は、至る所に亀裂と段差が生じ危険であるが、打ちかえについて何う。

答 打ちかえについては、街路樹の生育環境保全及び植替え計画が整った後、工事に着手したいと考えますが、路線延長が長いため継続事業として計画していきます。その間、亀裂や段差が酷い箇所については早急に部分的な補修を実施していきます。

最適な公共施設の実現 観光戦略計画の取組



鴻創会
金澤孝太郎

問 老朽化対策や総量管理が必要な公共施設・土木インフラを今後どのように更新するのか。

答 今年度、財務部に資産管理課を設置し来年度までに施設ごとに、どの程度の費用で、どのような状態にするかを示す個別施設計画を策定し、新たな公共施設等整備基金を組み合わせたサービス提供に努めます。また、中央公民館エリア再編計画等、多額の更新費用を必要とする施設には、民間資金やノウハウを活用するPPP・PFI手法の導入を検討していきます。

問 鴻巣市観光戦略計画によるシタイプロモーションの取組は、

平成29年度の地域ブランド調査では、本市の県内順位は28位、全国では572位と平均以下です。「鴻巣といえば○○」と連想される観光資源や特産物を最大限に活用し、知名度の高い鴻巣ブランドの育成に努めます。また、市民がふるさと観光大使となる観光PRの取組を進めます。

家庭教育支援条例制定 子ども医療費市外無償



未来の会
織田 京子

問 近年、家庭教育の大切さが重視されている。小学校入学までは、親が子どもの教師となり生活習慣や社会のルールを身に付けさせる。子どもの健やかな成長が市の発展の基礎をなすことに鑑み、家庭教育の支援に關

し市等の責務を市民に広く周知するために携帯・スマホ使用のルール作りを含めた鴻巣市家庭教育支援条例の制定を強く望む。

問 家庭教育の大切さは市でも認識しています。小学校入学前の健診時に家庭教育アドバイザーによる生活習慣の話を、また各学校で携帯・スマホの危険性の講座を実施しており、条例制定は近隣市等の動向を注視します。

問 市内では子どもの医療費が無償だが、市外では一旦支払った後に口座に振り込まれる償還払いである。市外の病院でも現物給付にできないか。県内では半数近くの市がそうになっているが、

答 当分は市内の病院のみ対象とします。

プレミアム付商品券発行についての注意点は



鴻創会
田中 克美

問商品券の発行に関しては関係各課の連携の下、事業に取り組んでいると思うが、事業の執行状況・事業の周知・商品券の取扱店舗、商品券の販売体制は。

答今回のプレミアム付商品券は、購入対象者が低所得者及び子育て世帯に限定されていることから、福祉課・子育て支援課と連携し進めています。

周知は、福祉課では7月下旬に、子育て支援課では9月に対象世帯に制度案内通知と併せて交付申請書を送付します。

取扱店舗は、プレミアム付商品券が子育て世帯も対象としていることから、前回参加した店舗と乳幼児向けの商品を扱う店舗の参加を期待しています。

販売体制は、購入者の利便性を考慮し、商品券の利用開始日前の9月28日(土)、29日(日)の2日間を事前販売、10月からは商工会本所で販売を予定しています。

鴻巣西中脇雨水幹線整備と上尾道路の調整は



かいえんたい
秋谷 修

問本年度整備予定の中堀第三号雨水幹線整備の内容とスケジュール、上尾道路との調整は。

答中堀第三号雨水幹線整備については、現在鴻巣西中学校脇を流れている水路全延長約329mを改修する計画となっており、今年度はこの内の上尾道路事業に影響のない下流部分、延長約122mの雨水幹線管渠築造工事を予定しています。この工事では、今まで開渠であったものを地中に埋設するボックスカルバートに入れ替えるため、

雨水の流れを阻害するごみ等の侵入を防ぐことができます。また、現在の水路と断面積を変えて急勾配とすることで、排水能力を向上させることができます。現在工事の発注準備を行っており、今年度末の完成を目指しています。残りの上流部は上尾道路整備と重複するため、上尾道路の進捗に併せて整備します。

早期に全線完成できるよう大宮国道事務所と調整を行います。

市制施行65周年記念事業計画は



鴻創会
小泉 晋史

問65周年記念行事や新たな事業の展開は。

答一つ目は9月29日に「筋肉の宴」を開催予定です。本市の観光大使である丸藤正道氏が所属する「プロレスリング・ノア」によるプロレスやレスラーとの綱引き、肉料理を中心とした食のイベント、レスラーによるトレーニング教室を実施し、本市の認知度向上を実現したいと考えています。二つ目は10月20日のおおとりまつりにて、「青春U-18フェス」という学生の自由な発想による、新たなことに挑戦するマインド形成や地域の大人との交流促進を目的とした事業を実施予定です。

また、来年度は合併15周年であり、シティプロモーション事業として市の魅力を伝える30秒動画コンテストを実施します。市民が今まで以上にまちづくりに関わることでシビックプライドを醸成したいと考えています。

児童虐待防止の取組 自主防災組織の支援



こいのす自民
頼所 澄江

問児童虐待の防止は、虐待を発生させないための未然の取組が重要と考える。本市の取組は。

答新生児訪問事業とごんにちは赤ちゃん事業で全ての乳児家庭を訪問します。乳児と保護者の心身の様子と養育環境を把握し、必要な支援につなげていきます。今後は、子ども家庭総合支援拠点の設置やホームスタート事業の立ち上げ支援に努め、広報活動、啓発活動、通報ダイヤルの周知等、積極的に取り組めます。また、児童虐待を防ぐ地域づくりに努めていきます。

問結成10年を経過した自主防災組織は、年間2万円の補助金交付が終了する。継続的に活動が行えるよう補助金を交付する必要があると考えるが、見解は。

答結成10年を経過している団体についても、その活動内容によって補助金等が交付できるか、今後検討します。

消防団の再編は



こいのす自民
芝野 和好

問再編に至った経緯は。

答消防団員を取り巻く環境が変化している中で、消防団員に求められている機能や費用対効果の観点から効率化を図るため、鴻巣市消防団の判断により再編することになりました。

問サイレン吹鳴を各方面隊ごとに、音をかえることはできないのか。

答現在、火災が発生した地域ごとに吹鳴を行っていますが、業者に確認したところ、今の設備では変更することができないとのことでした。

問女性消防団が結成して2年が過ぎたが、今後の活動展開は。

答防災教育・広報活動・被災者の支援活動など、女性ならではの能力を生かした活動に重点を置き、男性消防団と補完し合う連携が図れる体制が必要と考えています。

○その他の質問

・中高年の引きこもり

「8050問題」について



一般質問 市政そここが知りたい？

自殺対策計画・総合戦略人口の達成見込



こづのす自民
野本 恵司

問小・中学校で開催しているSOSの出し方教室の平成30年度の進捗状況と今後の計画は。

答小学校6校と中学校3校で計920人に対し実施しました。授業の内容を99%近くの児童生徒が理解できています。

今年度は小学校3校と中学校3校で実施を予定しています。

問暮らしとこころの総合相談会の開催状況と今後の予定は。

答多重債務や失業・職場トラブルなどの生活上の問題と心の健康問題など複合的な悩みに対し、専門スタッフがワンストップで相談を受けます。今年度3回開催し合計21人の参加でした。

問鴻巣市まち・ひと・しごと創生総合戦略は五カ年計画の最終年度となるが、達成見込は。

答人口については2020年の将来展望が11万6760人に対し、2019年6月1日時点で11万8487人であり、人口減少抑制のための取組は着実に推進していると考えます。

学校のICT環境整備 家庭教育支援



こづのす自民
坂本 国広

問1人1台のパソコンが学校から貸与され、授業や家庭学習に活用され、学校・担任と児童生徒がクラウドでつながるシステムの導入が実現した自治体もある。今後の導入予定は。

答A-1の急速な進化など技術革新がめざましく普及し、ソサイティー5・0という新しい時代が到来しつつあります。今後、鴻巣市教育ICT環境整備計画の策定に努め、積極的な整備を実施します。

問いじめ、不登校、中高年の引きこもり、児童虐待と家庭を取り巻く様々な問題が起きている。本市の家庭教育支援は。

答新生児訪問事業等において、個別に全世帯へ家庭訪問を行い、乳児のいる家庭と行政がつながり、孤立化を防ぐ取組を行っています。また、学校・PTA・地域が連携して家庭教育について支援し、それぞれの家庭状況や児童の発達段階に応じて、切れ目のない支援を行ないます。

避難所となりえる体育館でのエアコンの設置



鴻創会
加藤 英樹

問夏の猛暑の際に災害が起きた場合に、避難所となりえる体育館へのエアコンの設置は重要と考えており、その整備に当たっては、国の有利な起債である緊急防災・減災事業債を活用する方法もあるが、見解は。

答現在、指定避難所と補助避難所は市内の小中学校と高等学校で、基本的には体育館に避難者を収容することになっていますが、現在エアコンは設置されていない状況です。

また、近年続く気候変動にもなう猛暑の中で、避難者を体育館に収容した場合、熱中症などの二次被害が想定されるため、体育館にエアコンを設置することは重要であると考えています。

一方で体育館の断熱性能や電気代など維持管理費の問題、また停電時における補助電源の問題などいくつかの検討課題があることもふまえて、今後研究をしていきたいと考えています。

笠原の通学区区域変更は 市民の声に寄り添って



日本共産党
諏訪三津枝

問笠原小学校未就学児の保護者を対象としたアンケートは、鴻巣中央小学校への通学を認めることが妥当かを審議する目的で行われた。GWの10連休を挟みながらも郵送で、内容は市民の不安をおおるものと言わざるを得ない。通学区域の変更は市民の意見を聞いて行うべきでは。

答審議会で笠原小学校児童数の推移等とともに、アンケート結果で審議しています。第4回審議会で出される答申を尊重していきます。

問2、3年ごとに行う街路樹剪定の業者委託は、樹形・特性など考慮した仕様書作成のもと行えないか。

答街路樹は信号機や標識、通行を妨げないよう剪定しています。今後、仕様書については検討し、剪定は受注者と調整し良好な道路環境の確保に努めていきます。

○その他の質問

- ・フラワー号運行見直し早期に
- ・(仮称)鴻巣病院の進捗は

中央公民館エリア再編 研究事業は



日本共産党
竹田 悦子

問この事業は、民間資金活用でのPFI事業として検討している。内閣総理大臣直結の事業である。なぜPFI方式を取り入れようとしているのか。

答公的負担の抑制を図り、民間の経営原理を導入することで良質なサービスが期待できます。

問PFI方式は収益を生み出すことが必要である。検討しているモデルプランの内容は。

答レンタルオフィスやカフェ、音楽スタジオ等を収益の施設として提案しています。

問今回事業の基本的な考え方は、公共施設の整備について新たなビジネス機会の創設や、民間投資の喚起により経済成長を実現していくことを目的としており、国民のためなどとは一言もつたっていない。自治体本来の役割を自覚し、PFI方式をやめること。

答どの手法が良いか調査検討していきます。

行政委員に対する質問

今回の鴻巣市議会議員選挙についての概観

鴻創会 田中 克美

今回の選挙における選挙管理委員会としての概観は。

4月21日執行の鴻巣市議会議員一般選挙については、4月15日から20日までの6日間、市内4カ所で開催された投票を実施し、1万1千708人の投票がありました。これは、前回平成27年の市議会議員一般選挙と比較し、2千296人の増加となり、期日前投票が選挙人に周知され、利用しやすい制度として理解されているものと考えられます。

また、市議会議員選挙が市民にとって身近な選挙であることから、関心の高さが伺えるところですが、全体の投票者数は4万3千987人で、前回よりも2千467人の減となっています。投票率は44・43%で、前回よりも3・47ポイントの減となっています。県内市町村の平均は、41・10%となっていることから、本市の投票率は県平均を上回っています。

提出議案とその結果

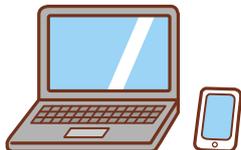
(令和元年 第1回臨時会、6月定例会)

議会では上程された議案を、それぞれが関連する4つの常任委員会（政策総務・文教福祉・まちづくり・市民環境）に付託し、審議を重ねます。その上で、各議案に対する賛成の立場を起立によって表明します。

議案番号	議案名	議決結果	会派名（各会派最左が代表者）																								
			鴻創会					こうのす自民				公明党			チームコスモス		かいえんたい	日本共産党	超党派議員の会	やしの会							
			加藤英樹	田中克美	金澤孝太郎	金子雄一	市ノ川徳宏	小泉晋史	金子裕太	野本恵司	坂本晃	頓所澄江	坂本国広	芝野和好	潮田幸子	橋本稔	川崎葉子	永沼博昭	羽鳥健	中野昭	阿部慎也	秋谷修	大塚佳之	竹田悦子	諏訪三津枝	菅野博子	織田京子
第42号	鴻巣市監査委員の選任について	同意	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	●	×
第37号	専決処分の承認を求めることについて	承認	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
第38号	専決処分の承認を求めることについて	承認	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
第39号	専決処分の承認を求めることについて	承認	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
第40号	鴻巣市税条例等の一部を改正する条例	原案可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
第41号	令和元年度鴻巣市一般会計補正予算(第1号)	原案可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	欠	●	●	●	×	×	×	●	×

議案番号	議案名	議決結果	会派名（各会派最左が代表者）																								
			鴻創会					こうのす自民				公明党			チームコスモス		かいえんたい	日本共産党	わりの会	やしの会	未来の会						
			加藤英樹	田中克美	金澤孝太郎	金子雄一	市ノ川徳宏	小泉晋史	金子裕太	野本恵司	坂本晃	頓所澄江	坂本国広	芝野和好	潮田幸子	橋本稔	川崎葉子	永沼博昭	羽鳥健	中野昭	阿部慎也	秋谷修	大塚佳之	竹田悦子	諏訪三津枝	菅野博子	加藤久子
第43号	鴻巣市税条例の一部を改正する条例	原案可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	●	●
第44号	鴻巣市立放課後児童クラブ設置及び管理条例の一部を改正する条例	原案可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	●	●
第45号	鴻巣市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	原案可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
第46号	鴻巣市介護保険条例の一部を改正する条例	原案可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	●	●
第47号	市道の路線の廃止について	原案可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
第48号	市道の路線の認定について	原案可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
第49号	令和元年度鴻巣市一般会計補正予算(第2号)	原案可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	キ	キ	キ	●	×	×	×	×	●
第50号	令和元年度鴻巣市介護保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	×	●	●

●は議案に対して賛成、×は反対、キは棄権、欠は欠席 ※議長は採決に加わらず ※並び順は議決順です



本会議映像(ライブ・録画)をインターネット配信しています。

鴻巣市のホームページから鴻巣市議会→議会議中継をご覧ください。

